

資源となる容器包装プラスチックの分け方

プラマークは食品や衣類などの商品を入れた容器や袋についています。

プラマークの表示があり、汚れや銀色部分のないものを資源とします



出し方

- ◆洗って汚れを取り除き、水切りをしてください。
- ◆汚れの取れないものやアルミ成分が使われている銀色の部分があるものは燃やすごみです。
- ◆商標ラベルや値札シールは、できるだけはがしてください。
- ◆中身の見える透明・半透明の袋にまとめて入れてください。
- ◆びん・缶・ペットボトルは混ぜて出さないでください。

分け方

ペット
ボトル



ペットマークのついている飲料等のペットボトル

ジュース・お茶・スポーツドリンク・お酒・しょう油・つゆ・みりんなど



びん

飲料用・食料用のガラスびん

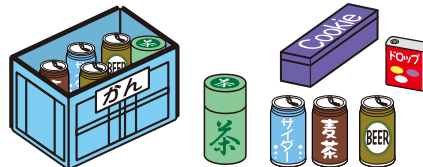
ジュース・お酒・ワインなどの飲料用びん
ジャム・調味料などの食料用びん



缶

飲料用・食料用のアルミ缶・スチール缶

ジュース・ビールなどの飲料用缶
缶詰・お茶・のり・クッキーなどの食料用缶

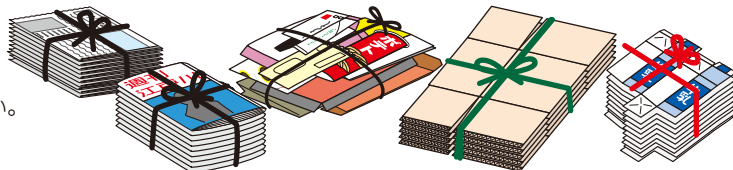


古紙

新聞(折込チラシ含む)、雑誌・雑がみ、段ボール、紙パック(内側が白色)

※写真、感熱紙、油や薬品のついた紙類、シュレッダーごみ、ビニールのついた紙は、燃やすごみです。

※雑がみの種類は3ページをご覧ください。



出し方

- キャップ・ラベルを取って、中を軽くすすいでから緑色の回収ネット袋に入れてください。
- キャップ・ラベルは容器包装プラスチックで出してください。
- キャップをはずして、中を軽くすすいで黄色のコンテナに入れて出してください。
- 油・化粧品のびん、割れたびん、耐熱ガラス、電球、蛍光灯、板ガラス、コップは燃やさないごみで出してください。
- 中を軽くすすいで青色のコンテナに入れて出してください。
- 油・塗料の缶・一斗缶・スプレー缶・カセットボンベ・内側の汚れた缶などは燃やさないごみで出してください。
- 種類別にひもで縛って出してください。
- 紙パックは、500ml以上の牛乳などの紙パックで内側が白色のものが対象です。水ですすいで、開いて乾かしてから出してください。
- 菓子箱、ティッシュ箱などの雑がみは雑誌と一緒に束ねるか、または雑がみだけを束ねて出してください。